

第6回海辺ニュータウンコミュニティフォーラム

巨大災害発生時の消防・救急、災害医療 ～被災直後の混乱の中で傷病者、障害児をどう守るか～

開催日時 平成27年12月19日(土)
午後1時～5時(13:00～17:00)

参加費 無料

定員 200名様

主催 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会
よこすか海辺ニュータウン連合自治会
よこすか海辺ニュータウンまちづくり協議会
よこすか海辺ニュータウン地区社会福祉協議会

開催会場

神奈川県立保健福祉大学
教育研究棟 4階 階段教室
神奈川県横須賀市平成町1-10-1



●京浜急行本線「県立大学」駅から徒歩約5分／「横須賀中央」駅から徒歩約15分
※神奈川県立保健福祉大学「正門」よりご入場下さい。

【開催内容および当日スケジュール】

12:30～	開場および受付開始
13:00～13:30	主催者挨拶及びフォーラム主旨説明・問題提起 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会会長、同連合自治会会長、株式会社日本LCM総合研究所 代表取締役(防災士) 安部 俊一氏 横須賀市で甚大な被害が想定される地震災害(首都直下地震・三浦半島断層群地震・南海トラフ巨大地震・相模トラフ沿いの海溝型地震)が発生した場合、私たちの身のまわりで何が起きるか? 横須賀市は、地域ごとに災害リスクと被害想定が全く異なる。 ☆急傾斜地・谷戸地域では:急傾斜地の崩壊・家屋倒壊・火災発生など、消防車・救急車が進入できない地域もある ☆旧市街の木造住宅密集地域では:家屋倒壊・火災発生、大規模延焼すれば逃げ場を失う ☆臨海埋立て地域では:地震動の増幅・津波・液状化・地盤沈下・側方流動など、これらの災害が市内各所で同時多発的に発生する。 海辺ニュータウン地区における被害の想定と被害を最小化するための発災後の初動対応とは?
13:30～14:00	【講演-1】 横須賀市消防局消防・救急課長、消防指令長 中丸 浩昭氏 ☆横須賀市の消防出動件数と救急出動件数(平成26年度) ☆横須賀市の平時の消防・救急体制と巨大災害発災時の消防・救急体制 巨大災害では市内各所で家屋倒壊、火災延焼、崖崩れなどが同時多発型で発生する、限られた公助の資源をどのように優先派遣すべきか? ☆公助の不足を共助で補うには? 町内会・自治会・自主防災組織に求められる機能
14:00～14:30	【講演-2】 横須賀市立うわまち病院副病院長、救命救急センター長、救急総合診療部部長 横須賀市医師会災害医療対策委員会委員長 本多 英喜氏 ☆横須賀市の災害医療体制と地域における応急救護体制づくり ☆救急車はすぐに到着しない、負傷者が医療機関に殺到、医療機関も同時に被災する ☆負傷者のトリアージと地域でできる応急救護の具体的な手法と技能・必要器材
14:30～15:00	【講演-3】 サポートホリデイネットワーク 飯村 薫氏 養護学校勤務となって間もない1999年、障害児の余暇活動をサポートする高校生・大学生のボランティアグループ「サポートホリデイネットワーク」に参加し、月1回の活動を現在まで継続している。また、夏休み期間中の横須賀市社協や県立保健福祉大学学生主催の障害児余暇プログラムに参加させていただき、多くの障害者や家族の方々から色々なことを学ばせていただいている。 ☆大規模災害発生時の障害児の行動特性と地域に求められる障害児への支援
15:00～15:20	休憩・会場設営
15:20～16:20	【パネルディスカッション】 パネリスト/中丸 浩昭氏/本多 英喜氏/飯村 薫氏 コーディネーター/安部 俊一氏 ☆巨大災害が発生し公助の機能が低下した時、地域の共助で何が出来るか? ☆初期消火、避難誘導、安否確認、負傷者の救助・救護、臨時救護所や震災時避難所の運営など、住民共助でやるべき課題が山積 ☆傷病者や障害者など、災害時に支援を求める要配慮者にご近所は何をすべきか?誰がどのように支援するか? ☆地震の揺れに強く火災延焼のリスクも少ないマンションの居住者は、震災時避難所に行かずマンション内に留まって「在宅避難生活の継続」が求められている 飲料水・食糧・簡易トイレ・日用品など災害時の備蓄は大丈夫か? ☆マンション自治会や自主防災会は1週間以上の在宅避難生活に耐えられるか?
16:20～16:50	質疑応答(会場の参加者からパネリストに寄せられる率直な疑問・質問に答えるコーナー) 例)自分が住む地域では何が起るのか? 我が家の障害児を地域の中で支えてもらえるか? 地域の中で、誰が・何を・どのように役割分担すれば良いか? 自分にもできることは? 等
16:50～17:00	閉会挨拶、会場片付け

【お問合せ先】080-5382-8928(安部 俊一携帯No.)

開催日時

平成27年 **12月19日(土)**
午後1時～5時 (13:00～17:00)

参加費

無料

申込方法

本申込書に必要事項をご記入の上、
郵送、E-mail 又はFAXで
12月12日(土)までにお送り下さい。

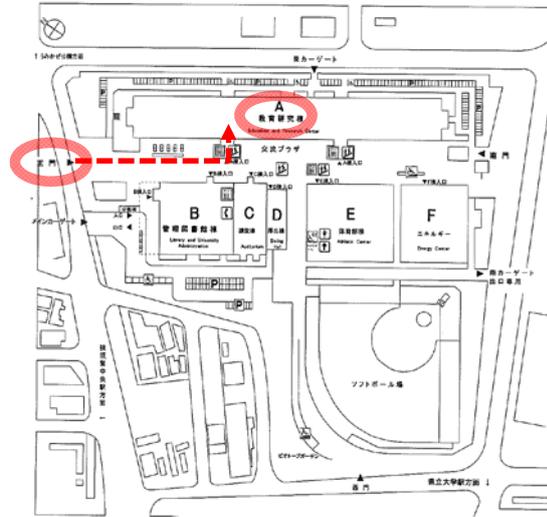
- ◎本フォーラムの講演レジュメは、開催当日会場にて無償配布します。
- ◎本フォーラムの会場は、大学教室を借用するため飲食物の持ち込みは禁止です。

フォーラム開催会場

神奈川県立保健福祉大学 教育研究棟 4階 階段教室

- 京浜急行本線「県立大学」駅から徒歩約5分／「横須賀中央」駅から徒歩約15分
- ※神奈川県立保健福祉大学「正門」よりご入場下さい。

【神奈川県立保健福祉大学 敷地配置図】



お申込先(締め切り12月12日)

郵送の場合 : 〒238-0013 横須賀市平成町1-5-3
よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長 安部 俊一 宛
E-mailの場合 : shun-abe@staysea.jp
FAXの場合 : 046-824-1686

【第6回海辺ニュータウンコミュニティフォーラム参加申込書】

所属団体・会社名			
ご住所	〒		
お電話番号	ご担当者名		
ご参加者名	①	⑤	⑨
	②	⑥	⑩
	③	⑦	⑪
	④	⑧	⑫

「個人情報の取扱いについて」

ご記入いただきました個人情報は、主催者において適切に管理するとともに、第三者に提供することは一切ございません。本フォーラムに関する出欠確認やご連絡、及び今後主催者が開催するセミナーやイベント等をご案内させていただく際に利用させていただきます。

【お問合せ先】080-5382-8928(安部 俊一携帯No.)